

## 繊維学会関東支部 平成 28 年度研究交流会 実施報告

今年度の関東支部主催行事は、昨年度までの修士論文発表会およびスプリングセミナーを一体化し、研究交流会として実施した。依頼講演では富永氏による高分子の蓄電材料への応用に関する最新トピックの紹介および、荒西氏による繊維メーカーにおけるバイオマス繊維研究開発の取り組みに関する紹介を頂いた。一般応募のポスター発表は 18 件を数え、発表者と参加者の白熱した議論が展開された。さらに学生による発表に対し、主にプレゼンテーション能力を重視した審査が 4 名の審査員により行われ、2 件のポスター賞が選定された。懇親会においても引き続き闊達な議論が行われ、会員相互の交流を深める機会を提供することができた。

開催日時：2017 年 1 月 10 日（火）13:00～17:15

（懇親会 17:20～19:00）

会 場：東京大学弥生講堂アネックスセイホクギャラリー  
（東京都文京区弥生 1-1-1）

参加者数：34 名

（内訳）講師：2 名

学会員：22 名（うち学生 10 名）

非会員：10 名（うち学生 8 名）

依頼講演：2 件

ポスター発表：18 件

依頼講演講師と演題：

- ・富永洋一氏（東京農工大学 大学院生物システム応用科学府）  
「Li イオン伝導性に優れる高分子の開発と蓄電池への応用」
- ・荒西義高氏（東レ株式会社 繊維研究所）  
「東レのバイオマス繊維研究について」

学生ポスター賞受賞者と発表題目：

- ・青木敬生君（東京農工大学 工学府 中澤研究室）  
「再生医療材料への応用を目指した野蚕シルクフィブロインフィルムの構造－物性解析」
- ・岡田拓巳君（立教大学 大学院理学研究科 大山研究室）  
「ナノセルロースの配向制御による異方性伝熱シートの開発」



富永洋一先生、ご講演の様子

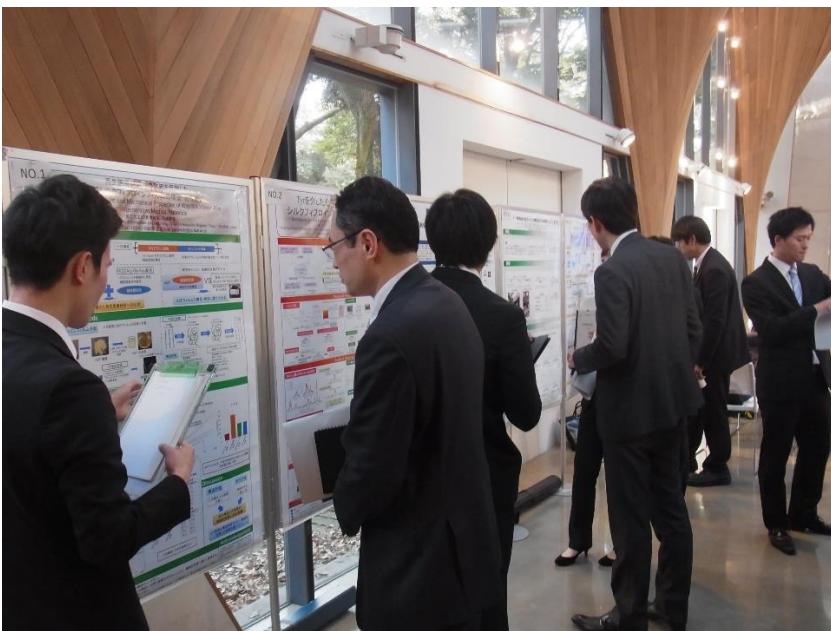


荒西義高先生、ご講演の様子

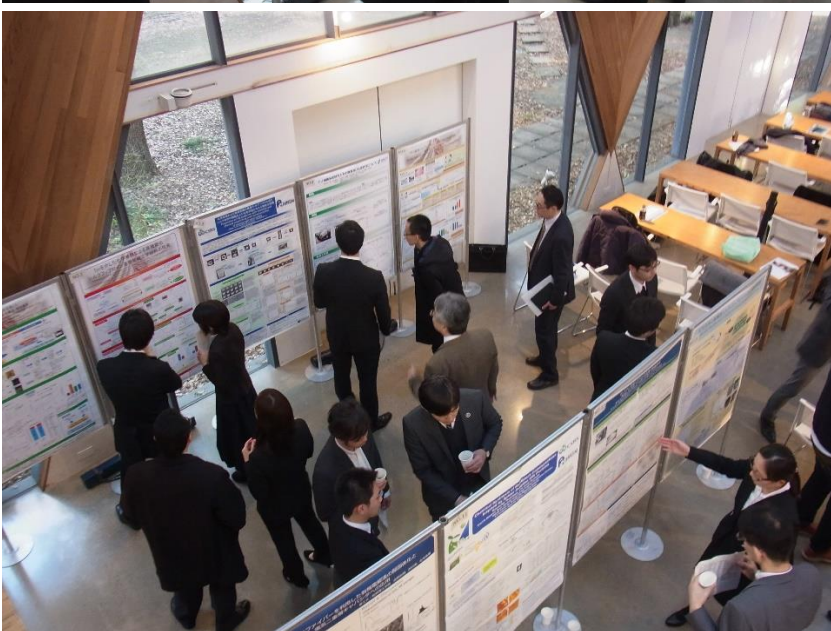




講演を熱心に聴く参加者



質問に答える発表者



ポスター発表の様子



ポスター賞受賞者と関東支部支部長・岩田忠久先生（東京大学）



懇親会にて歓談する参加者